ユート・ブレーン セミナーのご案内

《ご関係部署でご回覧ください》

～民主党政権はじめての診療報酬･薬価改定は医療と医薬品業界にどのような「衝撃」を与えるのか?～

2010年4月診療報酬・薬価改定と医薬品企業の対応セミナー

単なる項目解説ではなく、医療機関･薬局経営への影響や医薬品企業の対応も併せて解説･提言!

- 日 時：2月25日(木)　10:30～16:15
- 会 場：第一ホテル両国(東京都墨田区)
- 主 催：セジデム･ストラテジックデータ株式会社 ユート･ブレーン事業部

講師(講演順)

三井記念病院　病歴管理課 課長･医療安全管理課 課長･医事課 課長代理　桜井 雅彦　先生

都内を代表する急性期病院･三井記念病院で長年医事関連業務を担当され、「診療報酬実務のプロ中のプロ」である先生から今回の診療報酬改定の解説と医療機関に与える影響を中心に解説いただきます。

日本保険薬局協会　専務理事／元厚生労働省　中央社会保険医療協議会委員　漆畑 稔　先生

元中医協委員として医療行政の表裏を知り尽くしている先生から民主党政権下での薬価･診療報酬改定の経緯と今回の改定の意味、調剤報酬改定及び後発品関連項目の影響を中心にお話いただく予定です。

セジデム･ストラテジックデータ株式会社　ユート･ブレーン事業部
企画編集部　コンサナリスト　川越　満

わかりにくい医療制度を製薬企業やMRにとっての意味とポイントを押さえた独自の切り口で平易に語る講演や執筆が好評です。診療報酬の解説に留まらず、医薬品企業･MR活動の橋渡しとなる解説･提言をさせていただく予定です。

企画趣旨

2010年4月の診療報酬･薬価改定は民主党政権のはじめての予算編成として財源の乏しい中、最後まで難航しました。最終的に診療報酬は0.19%と僅かですが、10年ぶりに本体部分と薬剤費を合わせたネットでプラス改定となりました。今回の改定は従来の自民党政権の時代と異なり、急性期医療を中心に財源が振り分けられる予定です。薬価については「新薬創出･適応外薬解消等促進加算」が導入されますが、加算率は8掛けになり長期収載品が引き下げられることもあり、大幅なマイナス改定となります。従って、急性期の大病院はプラスとなる一方で中小病院や開業医、調剤薬局の多くは実質的にはマイナス改定が続くことになると思われます。

良くも悪くも「メリハリのきいた」内容となる今回の改定では医療機関･薬局、そして医薬品企業も含めて優勝劣敗を加速させることになります。医薬品企業としては今回の制度改定の意味やポイントを理解し、的確な対応を取ることが必要です。また、新薬価制度に合わせて医療機関、調剤薬局との価格交渉では従来の総価取引を単品単価交渉に切り替えていく努力も求められています。

弊社では診療報酬を中心に今回の改定の特徴や背景を踏まえ、医療機関や調剤薬局経営への影響や医薬品企業、MRの対応について考えるセミナーを開催いたします。単なる改定項目の解説ではなく、医薬品企業の営業活動や得意先サポートに役立つ解説、提言も行います。

上記企画趣旨を踏まえ、ぜひ当セミナーにお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

セミナーのポイント

- 政権交代による医療政策の基本的な変化
- 2010年4月改定のプロセスと改定の特徴
- 診療報酬改定項目の意味と医療機関経営への影響
- 薬価改定のポイント
- 薬価制度改革と流通改善
- 調剤報酬改定と薬局経営への影響
- 後発品関連改定内容と薬剤市場への影響
- 2010年4月診療報酬改定と製薬企業、MRの対応

スケジュール

10：30～12：15　第1講義　「診療報酬改定と病院経営への影響」
三井記念病院　病歴管理課 課長・医療安全管理課 課長・医事課 課長代理　桜井 雅彦 先生
12：15～13：00　昼食
13：00～14：30　第2講義　「薬価制度改革と調剤報酬改定、後発品対応について」
日本保険薬局協会 専務理事／元厚生労働省 中央社会保険医療協議会 委員　漆畑 稔 先生
14：30～14：45　コーヒーブレイク
14：45～16：15　第3講義　「2010年診療報酬改定と医薬品企業・ＭＲの対応」
セジデム・ストラテジックデータ株式会社 ユート・ブレーン事業部
企画編集部 コンサナリスト　川越 満

※　都合により、スケジュールが変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

実施要綱

1. 日　　時　：2010年2月25日(木)10：30～16：15
2. 場　　所　：第一ホテル両国　東京都墨田区横網1-6-1　TEL 03-5611-5211(代表)
3. 対　　象　：製薬企業・医薬品卸の経営幹部、経営企画、営業企画、渉外、流通、営業推進担当者、研修・人材開発、本社及び支店営業所のマネージャー 他
4. お申込期限：2010年2月23日（火）※定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。
5. お申込方法：下記申込用紙に必要事項をご記入の上、ＦＡＸでお送りいただくかＥ-mailにてお申し込みください。
なお、お電話でのお申し込みは受付できませんのでご了承いただきますようお願い申しあげます。
※お申込み受付後、①申込み受付確認のＦＡＸまたはメールをお送りいたします。②受講票と会場案内図を郵送いたします。
なお、受講料につきましては、請求書をお送りいたしますので、指定の口座へ請求日翌月末までにお振込みください。振込手数料につきましてはお客様にてご負担をお願いいたします。当日受付での現金の取り扱いは行っておりません。
6. 受　講　料：1名様　３４，６５０円（資料代、昼食・飲み物代、消費税含む）
※受講申込みを取り消される場合は2月23日午前中までにセミナー事務局(TEL:03-3270-8741)までご連絡くださいますようお願いいたします。それ以降に取り消された場合は、キャンセル料1名様につき5,250円(消費税含む)を承ります。なお、当日キャンセルの場合は受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。お申込みされたご本人が出席できない場合は、代理の方の出席も可能です。どうかご協力くださいますよう、お願い申しあげます。
7. お申し込み：セミナー事務局（担当／山脇）　FAX：03-3270-8700　〒103-0023　中央区日本橋本町3-1-11　繊維会館
8. お問い合せ：セミナー事務局（担当／中村・山脇）　TEL：03-3270-8741　FAX：03-3270-8700

●講義の録音・録画、及び会場での携帯電話のご使用はご遠慮ください。
●ご質問・ご要望等がございましたら、お申し込みの際にお書き添えください。
●セミナー開催日の前日までに受講票等がお手元に届かない場合は、上記セミナー事務局(TEL:03-3270-8741)までご連絡ください。

「2010年4月診療報酬・薬価改定と医薬品企業の対応セミナー」申込書　　2010年2月25日

貴社名	
ご住所	〒
ＴＥＬ：（　　）　　―	ＦＡＸ：（　　）　　―
参加される方のお名前	所属部署・お役職名
	(E-mailｱﾄﾞﾚｽ：　□会社　□ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ)
	(E-mailｱﾄﾞﾚｽ：　□会社　□ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ)
	(E-mailｱﾄﾞﾚｽ：　□会社　□ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ)
連絡担当者	(E-mailｱﾄﾞﾚｽ：　□会社　□ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄ)
通信欄（複数名でのお申込みの場合の請求先・送付先）	

お申込みＦＡＸ番号 → ０３－３２７０－８７００　お申込みEメールアドレス → ｓｅｍｉｎａｒ@ｕｔｏｂｒａｉｎ．ｃｏ．ｊｐ

E-mailアドレスにつきましては、会社でご使用のものをお持ちでしたら、そちらをご記入いただきますようお願いいたします。
※申込書にご記入いただいた内容を元にセミナーや書籍等のご案内を弊社より送付させていただくことがございます。

【1001 M】